

安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名	: PC-2
会社名	: 株式会社創新
住所	: 東京都豊島区上池袋4-11-16ノックスドールビル3階
電話番号	: 03-3918-3100
FAX番号	: 03-3918-3511
推奨用途	: 自動車用ボディ塗装面の研磨
使用上の制限	: 業務使用

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分4
健康に対する有害性	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3(気道刺激性)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(肺)
環境に対する有害性	GHS分類に該当する項目はない	

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語 危険有害性情報

危険
可燃性液体
呼吸器への刺激のおそれ
長期にわたる、または反復ばく露による肺の障害

注意書き

安全対策

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
取扱い後は手、顔をよく洗うこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

応急措置

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
火災の場合: 消火するために適切な消火剤を使用すること。
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

保管

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
容器を密閉しておくこと。

廃棄

施錠して保管すること。
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し適切に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
成分

化学名	含有率	CAS番号	化審法番号	安衛法		PRTR	毒劇
				表示	通知		
炭化水素C10-13、ノルマルー、イソ、シクロアルカン、<2%アロマ成分	10- <15%	1174522-09-8	9-1694	≥1%*1	≥1%*1	非該当	非該当
白色鉱油(石油)	10-20%	8042-47-5	9-1692	≥1%*2	≥0.1%*2	非該当	非該当
酸化アルミニウム	10-20%	1344-28-1	1-23	≥1%	≥1%	非該当	非該当

*1:ミネラルスピリットとして

*2:鉱油として

4. 応急措置

- 吸入した場合** : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に診察／手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合** : 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断／手当てを受けること。
- 眼に入った場合** : 直ちに、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合: 医師の診断／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合** : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤** : 粉末消火剤、耐アルコール泡消火剤、二酸化炭素、散水
- 使ってはならない消火剤** : 棒状注水
- 火災時の特有の危険有害性** : 火災によってCO₂、CO、の有害ガスを発生するおそれがある。
蒸気は引火点以上の温度では、火花、炎或は他の着火源により着火する。
蒸気は空気より重く、着火源までフラッシュバックすることがある。
- 特有の消化方法** : 自給式呼吸器などのフル装備の保護具なしで火災現場に立ち入らないこと。
消火作業は可能な限り風上から行う。
危険な蒸気と分解生成物から安全な距離および安全な場所から消火する。

6. 漏洩時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 流出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用する。
風上から作業し、風下の人を退避させる。

環境に対する注意事項

- 流出した製品の河川、水路、下水溝などへの流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

回収

- スコップ等で空容器に回収し、残りをウエス雑巾等でよくふき取る。

中和

- 「13. 廃棄上の注意」に従い適切に処理する。

二次災害の防止策

- こぼれた場所は滑りやすいために注意する。
付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

7. 取扱い上及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(局所排気、全体換気等)

気中濃度を管理濃度、許容濃度或は推奨される濃度以下を保つために、適切な全体換気または局所排気を行う。

取扱者のばく露防止の記載

取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」にある混触危険物質と接触しないように取扱う。

衛生対策

取扱い後は、手、顔をよく洗い、うがいをする。

保管

安全な保管条件

換気の良い場所で、容器を密閉し保管する。

日光から遮断すること。

安全な容器包装材料

オリジナルの容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

安衛法 未設定

許容濃度

日本産業衛生学会	酸化アルミ(第一種粉塵)	0.5mg/m ³ (吸入性粉塵として)
		2mg/m ³ (総粉塵として)
	鉱油ミスト	3mg/m ³

保護具

呼吸用保護具	換気が不十分な場合は呼吸器保護具を着用する。
手の保護具	耐薬品性材質の保護手袋
眼の保護具	安全眼鏡、安全ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	長袖作業衣

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	ペースト
色	灰色
臭い	特異臭
融点/凝固点	情報なし
沸点又は初留点及び沸点範囲	100℃
可燃性	可燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	下限界 0.5 vol.% 上限界 7 vol.%
引火点	>61℃
自然発火点	>200℃
分解温度	情報なし
pH	8
粘性率	20000-25000mPa・s (20℃)

溶解度	水に対して	完全混合
n-オクタノール／水分配係数 (log値)		情報なし
蒸気圧		0.6hPa (20°C)
密度		0.99g/cm ³ (20°C)
相対ガス密度		情報なし
粒子特性		適用しない
その他データ	溶剤含有率	26.50%
	固体含有率	情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性

規定に従った取り扱い、保管において危険な反応は起こらない。

化学的安定性

通常の環境温度での貯蔵において安定である。

危険な反応の可能性

危険な反応は知られていない。

避けるべき条件

裸火、その他着火源から離す。

混触危険物質

酸化剤、強酸、強アルカリ、自然発火性又は自己発熱性物質。

危険有害な分解生成物

危険な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

急性毒性

入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。

炭化水素C10-13、ノルマル、イソ、シクロアルカン、<2%アロマ成分

経口 ラットLD50 >5000mg/kg (OECD401) ECHA

経皮 ラットLD60 >2000mg/kg (OECD402) ECHA

皮膚腐食性／刺激性

入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。

生殖細胞変異原性

入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。

発がん性

入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。

生殖毒性

入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

酸化アルミニウム 呼吸器への刺激のおそれ。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

酸化アルミニウム 長期にわたる、または反復ばく露による肺の障害。

誤えん有害性

入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。

12. 環境影響情報

生態毒性

入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。

炭化水素C10-13、ノルマル、イソ、シクロアルカン、<2%アロマ成分

急性魚毒 ニジマスLC50(96時間) >1000mg/L (OECD203) ECHA

急性甲殻類 オオミジンコEC50(48時間) >1000mg/L (OECD202) ECHA

藻類生長阻害 藻類ErC50(72時間) >1000mg/L (OECD201) ECHA

残留性・分解性

混合物中の成分はREACH付属書XIIIによるPBT/vPvBを満たしていない。

炭化水素C10-13、ノルマル、イソ、シクロアルカン、<2%アロマ成分

	易分解性試験	OECD-301F 28日分解度	80%	易分解性
生体蓄積性	情報なし			
土壌中の移動性	情報なし			
他の有害影響	情報なし			

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

汚染容器及び包装

内容物を完全に除去した後に処分する。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の規準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上輸送：	IMOの規定に従う。
国連番号	該当しない
品名	—
国連分類	—
容器等級	—
海洋汚染物質	—
航空輸送：	ICAO/IATAの規定に従う。
国連番号	該当しない
品名	—
国連分類	—
容器等級	—

緊急時応急措置指針番号 (NAERG) —

国内規制

海上規制情報	船舶安全法の規定に従う
航空規制情報	航空法の規定に従う
陸上規制情報	消防法の規定に従う

その他

転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。
直射日光を避けて輸送する。

15. 適用法令

化学物質排出管理促進法	非該当
毒物及び劇物取締法	有機則 第3種有機溶剤 ミネラルスピリット 非該当
消防法	2m ³ 以上で 指定可燃物 可燃性液体
化審法	数量届出不要物質 酸化アルミニウム

16. その他情報

ITW Evercoat & Auto Wax SDS revision date

12.10.2018

本SDSは下記規格に準拠して作成しています。

JIS Z 7252:2019 「GHSに基づく化学品の分類方法」

JIS Z 7253:2019 「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法

-ラベル、作業内容の表示及び安全データシート(SDS)」

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。このSDSは、新しい知見により予告なく改訂することがあります。